

立命館 いばらき講座

立命館いばらき講座は、大学の持つ教育・研究資源を市民の方々に広く提供させていただき、大学と地域とのつながりを深める取組みとして実施します。



5月

立命館の歩み

【第1回】

5/17
土

大学の発想転換
—立命館の学園創造—
講師 ● 坂本和一氏

大阪いばらきキャンパス全体外観パース(防災公園から)
※パースは2014年3月現在の検討段階のものです。

6月

白川静とその文字学

【第4回】

6/28
土

白川文字学の視野の広さ
—字源とその変遷を見据えて—
講師 ● 高島敏夫氏

【第3回】

6/21
土

甲骨文の世界に触れてみる
—口偏の口字形は口ではない?—
講師 ● 高島敏夫氏

【第2回】

6/14
土

白川静の勉強法
—書写しながら考える—
講師 ● 高島敏夫氏

7月

日本史・文学史

【第5回】

7/5
土

宇多天皇と御室・仁和寺(仮)
講師 ● 本郷真紹氏

【第6回】

7/12
土

後白河法皇と源頼朝
講師 ● 美川圭氏

【第7回】

7/19
土

史実と虚構
—川端康成『古都』を読む—
講師 ● 三枝暁子氏

会場 茨木市立生涯学習センターきらめき

時間 各回 10:00~11:30

受講料 無料

立命館 いばらき 講座

第1回 5月17日(土) 坂本 和一式 (立命館大学名誉教授、APU初代学長)

[5-17] 立命館の歩み

大学の発想転換—立命館の学園創造—

2015年度茨木市に新キャンパスを開設する立命館は、1990年代以降、滋賀県草津市にびわこ・くさつキャンパス、大分県別府市に立命館アジア太平洋大学キャンパスを、市民の皆さんの協力を得て成功させ、それぞれの地域の振興のために貢献してきました。このような立命館学園の、全国的にも注目された新キャンパスの取り組みを振り返りつつ、21世紀における大学と地域の発展の共生を考えます。

第2回 6月14日(土) 高島 敏夫氏 (白川静記念東洋文字文化研究所 客員研究員)

[6-14] 白川静とその文字学

白川静の勉強法—書写しながら考える—

白川静の学者としての生涯を簡単に紹介した後、甲骨文の話しに入ります。甲骨文の基本形を紹介した後、実際に甲骨文を模写しながら、文字の成り立ちを考えていただきます。書写しながら読むというのが白川静の勉強法です。

第3回 6月21日(土) 高島 敏夫氏 (白川静記念東洋文字文化研究所 客員研究員)

[6-21] 白川静とその文字学

甲骨文の世界に触れてみる—口偏の口字形は口ではない?—

殷代の神々が出てくる甲骨文を実際に読んでいきます。自然神や祖先神のもたらす祟りや禍を恐れた殷代の人々。現代人が忘れてしまった古代人の世界に、甲骨文を通して入ってみたいと思います。白川文字学で有名な「口」字形についても触れます。

第4回 6月28日(土) 高島 敏夫氏 (白川静記念東洋文字文化研究所 客員研究員)

[6-28] 白川静とその文字学

白川文字学の視野の広さ—字源とその変遷を見据えて—

先生は最初は軍隊だった。奇抜な説を唱えるように見えますが、これが甲骨文での用法です。軍隊がどのような経過で先生になったのか、という関心で言葉の歴史をたどります。これすべて甲骨文と金文の緻密な研究から白川静が出した結論です。

第5回 7月5日(土) 本郷 真紹氏 (学校法人立命館総長特別補佐 立命館大学文学部教授)

[7-5] 日本史・文学史

宇多天皇と御室・仁和寺(仮)

仁和寺の歴史は仁和2年(886年)の光孝天皇の御願により始まり、その意思を受け継いだ宇多天皇の手によって完成しました。当時の藤原家、仏教会との政局関係に触れながら、宇多天皇即位から出家までの“歴史の妙味”を解説します。

第6回 7月12日(土) 美川 圭氏 (立命館大学文学部教授)

[7-12] 日本史・文学史

後白河法皇と源頼朝

後白河法皇は源義経をめぐって鎌倉幕府を開いた源頼朝とするどく対立しました。しかし、伊豆の流人であった頼朝に反平氏の挙兵を促したのは法皇です。個性の強い二人の関係についての最新の学術的成果をわかりやすくお伝えします。

第7回 7月19日(土) 三枝 暁子氏 (立命館大学文学部准教授)

[7-19] 日本史・文学史

史実と虚構—川端康成『古都』を読む—

茨木市とゆかりの深い川端康成の小説『古都』は、虚構の中に史実をおりまぜながら、変わり行く京都の姿を描いた秀逸な作品です。本作品から浮かび上がる京都の産業・文化・暮らしを、「史実」に即し捉えなおすことにより、作者の深いまなざしを感じ取っていただきます。

※講演内容は変わる場合がございます。



会場 茨木市立生涯学習センターきらめき 3階 302・303室

時間 各回 10:00~11:30

お申込み方法 下記の茨木市立生涯学習センターきらめきまでお電話ください。
茨木市立生涯学習センターきらめき ※火曜日休館
 〒567-0028 大阪府茨木市畑田町1番43号
 TEL. 072-624-8182

定員 各回 100名【先着順】

定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。

お問合せ先 学校法人立命館 社会連携課
 〒604-8250 京都市中京区西ノ京朱雀町1番地
 TEL. 075-813-8247

アクセス

- ・JR茨木駅北へ約1.5Km
- ・JR茨木駅よりバスで中央図書館前バス停下車すぐ
(3)のりば 中河原南口行
- ・阪急茨木市駅よりバスで中央図書館前バス停下車すぐ
(2)のりば 中河原南口行
- ・JR茨木駅よりバスで畑田バス停下車 南へ約300m
(3)のりば 追手門学院前・JR富田行